

ONOMICHI U2とデザート共同開発 ～介護イベント開催に向けて～

尾道福祉専門学校 むらおか しほ
邑岡 志保

尾道福祉専門学校では、学生とONOMICHI U2によるデザート共同開発に取り組んでいます。デザート
のコンセプトは、シニアがお洒落に楽しむデザート。尾道市の特産物を使って、シニアにとって程よい量、食
べやすい形状、カラーユニバーサルデザインを考慮して学生が考えたデザート案を、ONOMICHI U2のスタ
ッフによりさらにおしゃれでおいしい商品に変身させてもらっているところです。

この取り組みは、8月17日の土曜日に尾道市で開催される介護イベントに向けたもので、観光地として
人気を集める尾道市から若者達がスタイリッシュに介護の魅力を発信する企画のひとつです。当日は、この
デザートをONOMICHI U2内のカフェで
提供し、学生もカフェで来客対応をする
予定です。また、隣接のオリーブ広場では、最新の介護機器やVR体験、高校生や
大学生によるブースも企画中です。

介護福祉士となる学生達が、地域や企
業と繋がりながらシニア層の楽しみや豊
かさを考え、創り出す。未来に続く良い経
験となっています。



▲共同開発メニューをグループごとに考える学生たち



2025どんぐり工房カレンダー製作開始!!



▲作品選定中の石川さん

ながしま ゆいか
むかいしま作業所 長島 性香
2025どんぐり工房カレンダーの制作を開始しました。今年度も尾道さつき作業所とむ
かいしま作業所で絵画講師をお願いしている石川愛奈さんにデザインを依頼し、10月の
販売開始に向けて進めています。
多くの方々に、少しでも利用者さんの作品
の魅力を感じていただけるよう趣向を凝らし
ていますので、楽しみにお待ち下さい。

2024 どんぐり工房カレンダー 収支状況

収入 2,918,000円
支出 1,266,313円
収益 1,651,687円

2024 どんぐり工房カレン
ダーをご購入いただきありがと
うございました。

収益は全額、障害者施設で
配分し利用者さんの工賃として
支給しました。

寄付者一覧

2024年1月～2024年4月 順不同・敬称略

<寄付金> 城田マサ子(11月) 光吉八重子 藪下薫 匿名2名

<寄付物品> タカハラ有限会社 小倉忍 兼廣イチ子 楓宣子 匿名1名

2024年4月に

「放課後等デイサービス あい・ぽーと」が移転しました。

尾道市東尾道5番14号 TEL:0848-56-0405



尾道福祉専門学校
TikTok



SATSUKI
ONLINE STORE



尾道さつき作業所
Instagram



手織り屋おのみち
Instagram

さつき SATSUKI

第80号
令和6年7月

発行 社会福祉法人
尾道さつき会

広島県尾道市久保町1786番地
TEL (0848) 37-7272
FAX (0848) 37-9610
http://www.satukikai.com
E-mail:hoshinosato@satukikai.com



むかいしま荘では、今
年から栽培知識が豊富
な職員のサポートにより、イチゴの栽培を始め
ました。

利用者の皆さんは、日
当たりのいい環境で日に
日に大きくなるイチゴを
楽しみに見守っています。

収穫したイチゴは食後
のデザートとして食卓に
のぼり、「甘くて美味し
い!」「おかわりは!」など
という声が出るなど、大
好評でした。

イチゴの苗は来年も実
がなるので、これからも
大切に育てていき、利用
者の皆さんと季節を感じ
ていきたいと思ひます。

むかいしま荘 はしほ かずき
橋羽 一樹

80号の
topics

■ ブライト開所

■ シリーズ新人紹介

■ ミャンマーからの技能実習生

■ 介護イベント開催に向けて

■ どんぐり工房カレンダー収支

■ 法人本部・公益分野

■ 高齢者分野

■ 障害児・者分野

■ シリーズ

重度対応型複合サービス事業所 「ブライト」開所

～尾道の地で、自分らしい生活を支える～



▲ブライトの全景

生活介護事業所ブライト おおつき たえ 大月 多恵

「ブライト」は、自閉症の方の生活を総合的に支援する事業所として、2024年4月1日、尾道市栗原町にオープンしました。同一敷地内に、「グループホームブライト」と「生活介護事業所ブライト」を併設しています。

グループホームの定員は18名で、そのほか、定員2名の短期入所にも対応しています。建物の特徴としては、自閉症の方の刺激に過敏な特性等に配慮するため、設計段階から居室の配置を工夫しました。また支援においては、次に何をやるかの見通しが持てるよう、利用者一人ひとりの理解に合わせたスケジュールなどの視覚的なツールを活用した支援を行っています。

生活介護事業所では、自立した生活ができるよう、個々の興味関心を取り入れた課題や余暇、外出活動、コミュニケーション支援などを通して、生活の幅が広がるように取り組んでいます。

自閉症の方の支援は「環境設定」と「一貫性のある支援」がとても重要です。家庭とグループホーム、生活介護事業所が常に連携し、一方で地域の理解の輪を広げる活動も行いながら、本人の持つ障害特性が強みとなるよう、チーム一丸で取り組んでいます。



個別のブースで集中して活動に取り組みます

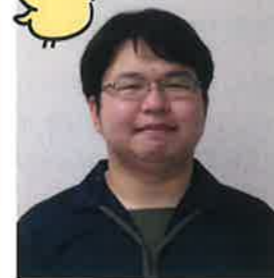


一人ひとりに合わせた食事場所や取組みで落ち着いて食事が進みます



屋外のトランポリンでリフレッシュ

新人職員紹介



ふくだ さとし
福田 郷志 さん

地域密着型特別養護老人ホーム星の里

Q1 この仕事を選んだきっかけ・意気込みを教えてください。

幼いころに曾祖母と祖父の介護を手伝ったのが始まりです。その時は、食事を運ぶことや移動の時に肩を貸すなど、できることをしていました。その後、二人とも亡くなり介護をする機会はなくなりました。高校で進路を迷っていた時、専門学校の先生から話を聞く機会があり、幼い頃の経験を生かしてやってみようと思いました。今後も介護を学び続け、利用者さんを支えていきたいと考えています。

4月から覚えることが多く、先輩職員についていく事に必死ですが、少しずつ成長していると感じています。これからも丁寧な支援を心掛けていきたいです。

Q2 趣味、隠れた特技は？

私の趣味は自転車に乗って近所や向島、因島などをのんびりと走ることです。また、時代劇や刑事ドラマなども見えています。ラーメンも好きでいろいろな店に足を運び楽しんでます。



しげた ゆめ
重田 結愛 さん

尾道さつき作業所

Q1 この仕事を選んだきっかけ・意気込みを教えてください。

学生時代に障害者について学んできました。障害関係のイベントに参加した時、障害のある人と関わりましたが、上手くコミュニケーションをとることができませんでした。その時、施設職員の方と利用者さんとのコミュニケーションをみて「私もあんなふうに関われるようになりたい」と思いました。利用者さんの思いや考えを傾聴して支援ができるように心がけて頑張りたいと思います。

Q2 趣味、隠れた特技は？

趣味は、音楽を聴くことと抹茶スイーツを食べることです。特技は、切り絵をすることです。切り絵は中学、高校時代に部活でできてきた大きな作品を完成させた時や細かい部分ができたと達成感を感じられるところがとても魅力です。

新しい仲間がミャンマーから ～目標は介護福祉士～

星の里・にしごこの家 認知症対応型共同生活介護事業所 はら こうじろう 原 康次郎

今年度、ミャンマー出身の2人がにしごこの家で働いています。グワートウエさんと、ニョニョミンツさんです。にしごこの家では、ワーさん、ミンさんと呼んでいます。

当初は、緊張した様子も見受けられましたが、今では利用者の皆さんとも打ち解け、笑顔でコミュニケーションを図っています。日々の介護業務も、学んだことを着実に身に付け、独り立ちできる部分が増えてきました。

そんな2人が難しく感じているのは、方言や昔ながらの言葉遣いです。「じゃけえね」「ちいとばあ」「えらいなあ」など、利用者の皆さんや、他の職員が当たり前に使っている言葉のニュアンスをくみ取ることがまだ難しい様子です。

2人の目標は、介護福祉士の資格取得です。目標を叶えることができるよう、サポートしたいと思います。また、そんな2人と共に、私たちも日々学びながら、切磋琢磨していきます。



▲ミンさん(左)



▲ワーさん(左)